



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月14日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

百万円未満切捨て

1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	25,963	△8.7	632	△47.4	621	△47.5	409	△52.2
2018年3月期	28,426	35.9	1,202	37.6	1,184	39.5	857	36.8

（注）包括利益 2019年3月期 375百万円（△58.3%） 2018年3月期 899百万円（35.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	139.74	—	7.5	3.9	2.4
2018年3月期	316.31	—	21.3	7.8	4.2

（参考）持分法投資損益 2019年3月期 -百万円 2018年3月期 -百万円

※（注）2019年3月期第1四半期の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を適用しており、2018年3月期に係る連結経営成績については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	14,520	5,611	38.6	1,912.77
2018年3月期	17,058	5,322	31.2	1,818.57

（参考）自己資本 2019年3月期 5,611百万円 2018年3月期 5,322百万円

※（注）2019年3月期第1四半期の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を適用しており、2018年3月期に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	△628	△1,294	△263	2,960
2018年3月期	1,263	△588	906	5,147

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	102	11.1	2.4
2019年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	102	25.0	1.9
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	26.00	26.00		25.4	

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,275	△24.3	96	△79.2	80	△82.5	53	△81.8	18.07
通期	21,900	△15.6	475	△24.8	443	△28.7	300	△26.8	102.27

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2019年3月期	2,935,491株	2018年3月期	2,929,000株
2019年3月期	2,024株	2018年3月期	2,024株
2019年3月期	2,931,315株	2018年3月期	2,710,552株

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	23,315	△10.1	442	△45.1	484	△41.2	311	△42.8
2018年3月期	25,922	35.1	806	44.2	824	47.2	544	54.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	106.16	—
2018年3月期	200.78	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	11,142	4,791	43.0	1,633.54
2018年3月期	13,747	4,601	33.4	1,572.26

(参考) 自己資本 2019年3月期 4,791百万円 2018年3月期 4,601百万円

※ (注) 2019年3月期第1四半期の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を適用しており、2018年3月期に係る個別財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の状況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	23
(継続企業の前提に関する注記)	23
(表示方法の変更)	23
5. その他	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経済情勢は、年度後半におきまして、米中貿易摩擦の表面化、中国経済の成長鈍化などがみられましたが、米国において底堅い経済成長が続いたことなどにより、全体としては成長基調が継続しました。日本国内におきましても、輸出や生産面で米中貿易摩擦などによる経済減速懸念の影響がみられましたが、良好な企業収益や設備投資、雇用や所得環境の改善などを下支えに、緩やかな景気の成長基調が継続しました。

当社グループが参画しております半導体市場や半導体製造装置市場では、世界市場販売額が2018年（暦年）の統計におきまして過去最高を更新するなど年度前半は好調に推移しましたが、年度後半におきましては、データセンター向け投資やスマートフォン需要を背景に市場をけん引してきたメモリの需給が緩み、半導体メーカーによる設備投資計画の見直しや在庫調整が行われるなどの調整局面となりました。

F P D(フラットパネルディスプレイ)製造装置市場におきましては、前年度から引き続き中国における大型液晶パネル向け設備投資を中心に、総じて好調に推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、I o TやA I（人工知能）技術を背景とした中長期的な半導体需要の拡大に備え、高い品質力や技術力、製品コスト競争力、幅広い取引先からのニーズへの対応力の向上を目指し、商社機能、製造機能、R&D機能、保守メンテナンス機能の4つの機能の強化を柱として、新規商材の開発、人材の確保・育成、営業力の強化のほか、工場の新設・クリーンルームの拡張等を中心とした製造体制の強化に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、主取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が、第2四半期以降減少したことから、259億63百万円（前連結会計年度比8.7%減）となりました。損益面では、売上高の減少および人材の採用を中心とした営業・管理・製造体制強化に係る投資費用の増加等により、営業利益6億32百万円（前連結会計年度比47.4%減）、経常利益6億21百万円（前連結会計年度比47.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益4億9百万円（前連結会計年度比52.2%減）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

<販売事業>

半導体・F P D製造装置等の各種コンポーネンツ（部品）及び同装置等の販売事業売上高は、主取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が減少したことにより、233億57百万円（前連結会計年度比10.3%減）となりました。損益面では、売上高の減少および人材の採用を中心とした営業や管理の体制強化に係る費用の増加等により、セグメント利益4億33百万円（前連結会計年度比45.4%減）となりました。

<受託製造事業>

半導体・F P D製造装置等の組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業売上高は、48億69百万円（前連結会計年度比6.8%増）となりました。損益面では、人材の採用を中心とした製造部門の体制強化に係る費用の増加等により、セグメント利益1億60百万円（前連結会計年度比59.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

＜流動資産＞

流動資産は、前連結会計年度末に比べ33億82百万円（25.1%）減少し、101億18百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末に比べ電子記録債権が1億16百万円、商品及び製品が1億55百万円増加し、現金及び預金が21億42百万円、受取手形及び売掛金が16億76百万円減少したことによるものであります。

＜固定資産＞

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8億44百万円（23.8%）増加し、44億1百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度に比べ、有形固定資産が8億70百万円増加したことによるものであります。

＜流動負債＞

流動負債は、前連結会計年度末に比べ27億84百万円（29.6%）減少し、66億30百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度に比べ支払手形及び買掛金が10億99百万円、電子記録債務が11億23百万円、その他流動負債が2億68百万円減少したことによるものであります。

＜固定負債＞

固定負債は、前連結会計年度末に比べ41百万円（1.8%）減少し、22億78百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末に比べ退職給付に係る負債が30百万円増加し、社債が84百万円減少したことによるものであります。

＜純資産＞

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億88百万円（5.4%）増加し、56億11百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が3億7百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ31.2%から38.6%となり、期末発行済株式数に基づく1株当たりの純資産は前連結会計年度末1,818.57円に対し1,912.77円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益や減価償却費の増加要因に対し、有形及び無形固定資産の取得による支出や法人税等の支払い額等の減少要因により、前連結会計年度末に比べ21億87百万円減少(前連結会計年度は15億81百万円の増加)し、当期連結会計年度末には29億60百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は6億28百万円(前連結会計年度は12億63百万円の獲得)となりました。この主な要因は、税金等調整前純利益6億21百万円、売掛債権の減少額15億59百万円の増加要因に対し、仕入債務の減少額21億65百万円、法人税等の支払額3億81百万円の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12億94百万円(前連結会計年度は5億88百万円の使用)となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入1億20百万円の増加要因に対し、定期預金の預入による支出1億41百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出12億2百万円の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億63百万円(前連結会計年度は9億6百万円の獲得)となりました。この主な要因は、社債の償還による支出1億54百万円、配当金の支払額1億2百万円の減少要因によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率 (%)	14.6	18.4	20.8	31.2	38.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	11.0	10.3	32.2	60.7	20.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	6.6	254.9	2.0	1.8	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7.2	0.2	28.6	29.9	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注6) 2019年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため表示しておりません。

(4) 今後の見通し

2019年度の経済見通しは、世界的には米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題のほか、国内においても消費税率の引き上げなど景気の先行きに対する不透明要因はあるものの、好調な米国経済や中国の景気対策効果も見込まれ、今後も緩やかな成長基調は続くものと思われまます。

当社グループの主要なお客様の多くが係わる半導体市場や半導体・FPD製造装置市場では、前期後半からの半導体メーカーによる在庫や設備投資の調整等の不透明感が継続するものの、中長期的には、これまでのPCやモバイルに加え、IoT市場の拡大のほか、AI（人工知能）・5G（次世代通信規格）などの新たな技術による半導体需要の増加が見込まれており、再び成長軌道に回帰していくものと思われまます。

このような環境を踏まえ、次期連結業績は、売上高219億円、営業利益4億75百万円、経常利益4億43百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3億円を見込んでいます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策の一つとして位置付けております。

配当につきましては、経営成績、財務状況及び今後の事業展開を勘案し、必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向25%程度を目標としながら、業績に応じた配当を継続していくことを基本方針とし、引き続き企業価値の向上に努めてまいります。

この基本方針のもと、2019年3月期の期末配当につきましては、2019年3月期連結業績及び今後の業績見込のほか、連結配当性向25%程度を勘案し、1株当たり35円とさせていただきます。

また、次期配当は、1株当たり26円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。

なお、今後の会計基準の選択に関しましては、国際財務報告基準（I F R S）の導入動向等に注視しつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,651,577	3,508,943
受取手形及び売掛金	6,026,867	4,350,099
電子記録債権	793,593	909,841
商品及び製品	780,947	936,346
仕掛品	106,781	80,840
原材料及び貯蔵品	88,289	266,067
その他	53,260	66,513
流動資産合計	13,501,316	10,118,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,755,325	3,888,552
減価償却累計額	△1,756,413	△1,836,679
建物及び構築物 (純額)	998,912	2,051,872
機械装置及び運搬具	115,007	134,340
減価償却累計額	△85,641	△103,450
機械装置及び運搬具 (純額)	29,366	30,890
土地	946,943	988,952
リース資産	119,159	163,426
減価償却累計額	△46,716	△68,722
リース資産 (純額)	72,443	94,704
建設仮勘定	251,995	—
その他	82,811	96,321
減価償却累計額	△68,097	△77,698
その他 (純額)	14,714	18,622
有形固定資産合計	2,314,374	3,185,041
無形固定資産		
リース資産	131,962	106,764
その他	14,258	18,153
無形固定資産合計	146,220	124,918
投資その他の資産		
投資有価証券	357,638	316,084
差入保証金	601,361	680,551
繰延税金資産	61,790	50,940
その他	75,599	44,361
投資その他の資産合計	1,096,389	1,091,938
固定資産合計	3,556,985	4,401,898
資産合計	17,058,301	14,520,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,431,581	2,332,434
電子記録債務	4,278,790	3,155,554
短期借入金	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	511,524	508,722
1年内償還予定の社債	154,000	84,000
リース債務	48,508	53,830
未払法人税等	250,478	39,698
未払消費税等	30,253	2,293
賞与引当金	112,900	96,100
その他	596,699	327,908
流動負債合計	9,414,736	6,630,541
固定負債		
社債	182,000	98,000
長期借入金	1,297,004	1,317,982
リース債務	137,988	125,824
長期未払金	66,850	67,128
退職給付に係る負債	628,567	659,275
資産除去債務	8,256	10,747
固定負債合計	2,320,666	2,278,958
負債合計	11,735,403	8,909,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,619	1,087,330
資本剰余金	1,343,612	1,351,323
利益剰余金	2,734,571	3,041,753
自己株式	△564	△564
株主資本合計	5,157,239	5,479,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,586	122,393
為替換算調整勘定	9,072	8,813
その他の包括利益累計額合計	165,658	131,207
純資産合計	5,322,897	5,611,050
負債純資産合計	17,058,301	14,520,550

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	28,426,944	25,963,176
売上原価	25,190,637	23,146,206
売上総利益	3,236,306	2,816,970
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	918,045	993,877
賞与引当金繰入額	72,040	49,851
退職給付費用	42,074	41,720
法定福利費	140,031	144,750
減価償却費	22,166	50,448
賃借料	38,105	49,285
支払手数料	313,152	358,430
その他	488,020	496,555
販売費及び一般管理費合計	2,033,637	2,184,919
営業利益	1,202,669	632,050
営業外収益		
受取利息	5,103	5,027
受取配当金	6,970	8,580
受取賃貸料	2,453	480
仕入割引	14,786	16,167
為替差益	1,133	—
助成金収入	900	9,138
その他	7,045	3,956
営業外収益合計	38,392	43,350
営業外費用		
支払利息	44,374	36,923
新株発行費	6,432	—
固定資産圧縮損	—	9,138
為替差損	—	1,232
その他	5,357	6,364
営業外費用合計	56,165	53,658
経常利益	1,184,896	621,742
特別利益		
固定資産売却益	8,573	—
特別利益合計	8,573	—
特別損失		
投資有価証券評価損	19,225	—
特別損失合計	19,225	—
税金等調整前当期純利益	1,174,244	621,742
法人税、住民税及び事業税	338,839	190,697
法人税等調整額	△21,966	21,418
法人税等合計	316,872	212,116
当期純利益	857,372	409,626
親会社株主に帰属する当期純利益	857,372	409,626

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	857,372	409,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,475	△34,192
為替換算調整勘定	762	△258
その他の包括利益合計	42,238	△34,451
包括利益	899,610	375,174
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	899,610	375,174
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	389,928	322,078	1,925,824	△29,185	2,608,644
当期変動額					
新株の発行	689,691	689,691			1,379,382
剰余金の配当			△48,625		△48,625
親会社株主に帰属する当期純利益			857,372		857,372
自己株式の処分		331,843		28,621	360,464
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	689,691	1,021,534	808,747	28,621	2,548,594
当期末残高	1,079,619	1,343,612	2,734,571	△564	5,157,239

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	115,111	8,309	123,420	2,732,065
当期変動額				
新株の発行				1,379,382
剰余金の配当				△48,625
親会社株主に帰属する当期純利益				857,372
自己株式の処分				360,464
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	41,475	762	42,238	42,238
当期変動額合計	41,475	762	42,238	2,590,832
当期末残高	156,586	9,072	165,658	5,322,897

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,079,619	1,343,612	2,734,571	△564	5,157,239
当期変動額					
新株の発行	7,711	7,711			15,422
剰余金の配当			△102,444		△102,444
親会社株主に帰属する当期純利益			409,626		409,626
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	7,711	7,711	307,182	—	322,604
当期末残高	1,087,330	1,351,323	3,041,753	△564	5,479,843

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	156,586	9,072	165,658	5,322,897
当期変動額				
新株の発行				15,422
剰余金の配当				△102,444
親会社株主に帰属する当期純利益				409,626
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△34,192	△258	△34,451	△34,451
当期変動額合計	△34,192	△258	△34,451	288,152
当期末残高	122,393	8,813	131,207	5,611,050

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,174,244	621,742
減価償却費	82,164	146,350
株式報酬費用	—	11,566
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,014	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,600	△16,800
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33,472	30,707
受取利息及び受取配当金	△12,073	△13,607
支払利息	44,374	36,923
有形固定資産売却損益 (△は益)	△8,573	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	19,225	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,219,006	1,559,903
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△191,105	△307,543
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△17,445	△1,387
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,576,862	△2,165,640
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,352	△39,772
その他	161,315	△82,410
小計	1,654,687	△219,968
利息及び配当金の受取額	7,405	8,854
利息の支払額	△42,298	△35,475
法人税等の支払額	△356,681	△381,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,263,112	△628,295
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△141,614	△141,614
定期預金の払戻による収入	150,000	120,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△621,072	△1,202,878
有形固定資産の売却による収入	38,000	—
投資有価証券の取得による支出	△3,103	△3,207
投資有価証券の売却による収入	13,500	—
差入保証金の差入による支出	△425	△74,319
その他	△24,001	7,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△588,717	△1,294,719
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	30,000
長期借入れによる収入	100,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△629,803	△581,824
社債の償還による支出	△214,000	△154,000
リース債務の返済による支出	△40,905	△54,957
株式の発行による収入	1,379,382	—
自己株式の処分による収入	360,464	—
配当金の支払額	△48,625	△102,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	906,513	△263,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	504	△1,407
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,581,412	△2,187,647
現金及び現金同等物の期首残高	3,566,546	5,147,959
現金及び現金同等物の期末残高	5,147,959	2,960,312

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」が75,749千円減少し、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」が35,455千円増加しております。また、「固定負債」の「繰延税金負債」が40,293千円減少しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が40,293千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となるものです。

当社グループは、当社（内外テック株式会社）及び連結子会社2社（内外エレクトロニクス株式会社、納宜伽義機材（上海）商貿有限公司）により構成され、半導体メーカー、半導体製造装置メーカー、FPD製造装置メーカー及び電子機器メーカーを主要取引先として、販売、受託製造別のセグメントから構成され、「販売事業」及び「受託製造事業」の2つを報告セグメントとしております。

「販売事業」は、半導体製造装置、FPD製造装置及び電子機器等に使用される空気圧機器・真空機器・温度調節機器等の各種コンポーネンツ及び同装置を国内メーカーから仕入れ、主に国内ユーザー企業に販売しております。

また、海外連結子会社の納宜伽義機材（上海）商貿有限公司は、機械電子設備及び各種コンポーネンツを現地のメーカーや当社から仕入れ、現地ユーザー企業及び現地に進出している日系ユーザー企業に販売しております。

「受託製造事業」は、半導体メーカー、半導体製造装置メーカー、FPD製造装置メーカー及び電子機器メーカーを主要取引先として、装置組立・受託加工・工程管理・情報機器組立・保守メンテナンス等の受託製造事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,925,334	2,501,609	28,426,944	—	28,426,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	110,823	2,060,132	2,170,955	△2,170,955	—
計	26,036,157	4,561,742	30,597,900	△2,170,955	28,426,944
セグメント利益	793,888	391,544	1,185,433	17,236	1,202,669
セグメント資産	12,712,083	4,818,778	17,530,862	△472,560	17,058,301
その他の項目					
減価償却費	18,962	62,999	81,961	202	82,164
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	252,506	720,479	972,985	—	972,985

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額17,236千円は、主に各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等でありです。
- (2) セグメント資産の調整額△472,560千円には、セグメント間取引消去△495,980千円、各報告セグメントに配分していない貸貸関係に関わる資産等23,420千円が含まれております。
- (3) 減価償却費のうち、調整額202千円は、貸貸関係に関わる資産の減価償却費（営業外費用）等でありです。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,269,742	2,693,433	25,963,176	—	25,963,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	87,504	2,176,271	2,263,775	△2,263,775	—
計	23,357,247	4,869,704	28,226,951	△2,263,775	25,963,176
セグメント利益	433,131	160,486	593,618	38,432	632,050
セグメント資産	10,062,494	4,822,073	14,884,567	△364,016	14,520,550
その他の項目					
減価償却費	41,878	104,471	146,350	—	146,350
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	147,116	860,413	1,007,530	—	1,007,530

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額38,432千円は、主に各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。
 - (2) セグメント資産の調整額△364,016千円には、セグメント間取引消去△387,437千円、各報告セグメントに配分していない貸貸関係に関わる資産等23,420千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	9,608,193	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン宮城株式会社	6,194,367	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン九州株式会社	4,147,879	販売事業、受託製造事業

当連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	8,269,142	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン宮城株式会社	5,925,607	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン九州株式会社	4,098,576	販売事業、受託製造事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,818.57円	1,912.77円
1株当たり当期純利益金額	316.31円	139.74円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	857,372	409,626
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	857,372	409,626
普通株式の期中平均株式数（千株）	2,710	2,931

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,689,194	2,387,930
受取手形	483,105	340,080
電子記録債権	643,631	750,674
売掛金	5,156,547	3,595,778
商品及び製品	776,543	930,884
原材料及び貯蔵品	576	390
前払費用	22,911	27,698
関係会社短期貸付金	13,320	13,320
その他	15,656	38,945
流動資産合計	10,801,485	8,085,702
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	144,023	349,046
構築物（純額）	9,364	23,517
工具、器具及び備品（純額）	4,819	9,148
土地	450,404	451,552
建設仮勘定	70,778	—
リース資産（純額）	37,240	31,348
その他（純額）	3,512	4,118
有形固定資産合計	720,143	868,730
無形固定資産		
電話加入権	3,838	3,690
リース資産	131,143	106,721
ソフトウェア	7,841	11,751
無形固定資産合計	142,823	122,164
投資その他の資産		
投資有価証券	357,638	316,084
関係会社株式	853,000	853,000
関係会社出資金	0	0
関係会社長期貸付金	213,350	200,030
差入保証金	599,259	678,400
敷金	32,135	35,894
株主、役員又は従業員に対する長期貸付金	524	—
繰延税金資産	3,321	—
その他	24,330	0
貸倒引当金	△384	△17,354
投資その他の資産合計	2,083,175	2,066,055
固定資産合計	2,946,141	3,056,950
資産合計	13,747,627	11,142,652

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	341,486	338,086
電子記録債務	3,977,587	2,947,097
買掛金	2,907,592	1,858,492
1年内返済予定の長期借入金	247,948	163,248
1年内償還予定の社債	154,000	84,000
リース債務	38,404	37,936
未払金	31,233	251
未払費用	122,449	76,862
未払法人税等	181,300	38,000
未払消費税等	30,253	—
賞与引当金	68,300	46,100
その他	28,942	21,310
流動負債合計	8,129,497	5,611,384
固定負債		
社債	182,000	98,000
長期借入金	373,856	210,608
リース債務	106,309	70,767
長期末払金	66,850	66,850
繰延税金負債	—	6,604
退職給付引当金	279,895	276,750
資産除去債務	7,256	9,747
固定負債合計	1,016,166	739,327
負債合計	9,145,664	6,350,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,619	1,087,330
資本剰余金		
資本準備金	1,011,769	1,019,480
その他資本剰余金	331,843	331,843
資本剰余金合計	1,343,612	1,351,323
利益剰余金		
利益準備金	24,538	24,538
その他利益剰余金		
別途積立金	670,000	670,000
繰越利益剰余金	1,328,170	1,536,917
利益剰余金合計	2,022,708	2,231,455
自己株式	△564	△564
株主資本合計	4,445,376	4,669,546
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	156,586	122,393
評価・換算差額等合計	156,586	122,393
純資産合計	4,601,963	4,791,939
負債純資産合計	13,747,627	11,142,652

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	25,922,806	23,315,288
売上原価	23,318,730	20,968,656
売上総利益	2,604,076	2,346,632
販売費及び一般管理費	1,797,476	1,903,747
営業利益	806,599	442,885
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,538	17,934
受取賃貸料	9,918	38,137
仕入割引	14,786	14,176
業務受託料	12,875	13,532
その他	3,252	2,147
営業外収益合計	54,371	85,928
営業外費用		
支払利息	17,672	11,645
社債利息	6,831	3,888
賃貸収入原価	1,467	6,994
新株発行費	6,432	—
貸倒引当金繰入額	384	16,970
その他	3,609	4,809
営業外費用合計	36,397	44,307
経常利益	824,573	484,505
特別損失		
投資有価証券評価損	19,225	—
関係会社出資金評価損	23,399	—
特別損失合計	42,624	—
税引前当期純利益	781,948	484,505
法人税、住民税及び事業税	251,397	152,820
法人税等調整額	△13,668	20,494
法人税等合計	237,729	173,314
当期純利益	544,219	311,191

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	389,928	322,078		322,078	24,538	670,000	832,576	1,527,115
当期変動額								
新株の発行	689,691	689,691		689,691				
剰余金の配当							△48,625	△48,625
当期純利益							544,219	544,219
自己株式の処分			331,843	331,843				
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	689,691	689,691	331,843	1,021,534	—	—	495,593	495,593
当期末残高	1,079,619	1,011,769	331,843	1,343,612	24,538	670,000	1,328,170	2,022,708

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△29,185	2,209,935	115,111	115,111	2,325,046
当期変動額					
新株の発行		1,379,382			1,379,382
剰余金の配当		△48,625			△48,625
当期純利益		544,219			544,219
自己株式の処分	28,621	360,464			360,464
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)			41,475	41,475	41,475
当期変動額合計	28,621	2,235,441	41,475	41,475	2,276,916
当期末残高	△564	4,445,376	156,586	156,586	4,601,963

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,079,619	1,011,769	331,843	1,343,612	24,538	670,000	1,328,170	2,022,708
当期変動額								
新株の発行	7,711	7,711		7,711				
剰余金の配当							△102,444	△102,444
当期純利益							311,191	311,191
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	7,711	7,711		7,711			208,746	208,746
当期末残高	1,087,330	1,019,480	331,843	1,351,323	24,538	670,000	1,536,917	2,231,455

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△564	4,445,376	156,586	156,586	4,601,963
当期変動額					
新株の発行		15,422			15,422
剰余金の配当		△102,444			△102,444
当期純利益		311,191			311,191
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△34,192	△34,192	△34,192
当期変動額合計		224,169	△34,192	△34,192	189,976
当期末残高	△564	4,669,546	122,393	122,393	4,791,939

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」が52,556千円減少し、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」が3,321千円増加しております。また、「固定負債」の「繰延税金負債」が49,235千円減少しております。

なお、繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が49,235円減少しております。

5. その他

該当事項はありません。